柏原市立歴史資料館等運営協議会

会 議 資 料

日 時 平成20年 5月28日 (水)

午後3時～4時30分

場 所 柏原市立歴史資料館研修室

目 次

1	平成19年度の事業報告	
	(1) 歴史資料館関係	1
	(2) 横穴管理運営関係(文化財係)	18
2	平成20年度の事業計画	
	(1) 歴史資料館関係	19
	(2) 横穴管理運営関係(文化財係)	22

資料

柏原市立歴史資料館等運営協議委員名簿
柏原市立歴史資料館等運営協議会設置要綱

参考資料

柏原市有形文化財指定書

1 平成19年度事業報告

(1) 歴史資料館関係

(ア) 【常設展】

- a. 古代寺院出土資料貸し出しに伴い田辺8号墓出土資料を展示（4月）
- b. 古代寺院出土資料返却と夏季企画展準備のため古代寺院スペースの展示変更（7月）
- c. 茶臼塚古墳出土銅鏡貸し出しに伴い資料入れ替え（7月）
- d. 茶臼塚古墳出土銅鏡返却に伴い資料入れ替え（9月）
- e. 夏季企画展終了に伴い古代寺院スペースの展示変更（9月）
- f. 高井田山古墳出土資料貸し出しに伴い資料入れ替え、本堂出土瑞花鳥蝶文鏡（府指定文化財）展示（9月）
- g. 常設展示の最後のコーナーに登録文化財の紹介コーナーを設置（9月）
- h. 高井田山古墳出土資料返却に伴い資料入れ替え（12月）
- i. 市内古墳出土資料貸し出しに伴い資料入れ替え（12月）
- j. 「米づくり」のパネル、「柏原の登録文化財」のタイトルパネル設置（12月）
- k. 市内古墳出土資料返却に伴い資料入れ替え（3月）

(イ) 【企画展】

- a. 「江戸時代の柏原村」（平成18年度事業）
平成19年3月24日～6月10日
観覧者数 2,815名（個人2,589名、団体226名）
- b. 「河内六寺の輝き」
平成19年7月14日～9月9日
観覧者数 2,323名（個人1,876名、団体447名）
- c. 「大和川を守る一つけかえとその後」
平成19年9月25日～12月9日
観覧者数 9,765名（個人1,784名、団体7,981名）
- d. 「ちょっと昔の道具たちー暮らしの中の道具ー」
平成20年1月12日～3月2日
観覧者数 2,507名（個人989名、団体1,518名）
- e. 「大和川付け替えと新田開発」
平成20年3月22日～6月15日

(ウ) 【スポット展示】

「こんなモノをいただきました」

- a. 寺田家文書（寄贈 04-8）、針箱（寄贈 05-5）
平成 19 年 3～4 月
- b. 家具作りの道具（寄贈 05-2）
平成 19 年 5～6 月
- c. 「こんな史料を購入しました」 柏原村文書 4 点
平成 19 年 7～8 月
- e. 古銭（寄贈 05-1）、大大阪市市勢大観（寄贈 05-4）
平成 19 年 9～10 月
- f. 伸子（寄贈 05-5）、古銭（寄贈 05-8）
平成 19 年 11～12 月
- g. カメラ（寄贈 05-5）、糸湯伸器（寄贈 05-6）、押切り・わら打ち（寄贈 05-7）
平成 20 年 1～2 月
- h. 草取器（寄贈 05-7）、古地図（寄贈 05-14）
平成 20 年 3～4 月

(エ) 【文化財講演会】 定員 90 名

- a. 平成 19 年 7 月 22 日（日）
「孝謙・称徳天皇と難波・河内」 講師 古市 晃氏（花園大学専任講師）
「鳥坂寺とその鴟尾について」 講師 大脇 潔氏（近畿大学教授）
聴講者数 53 名
- b. 平成 19 年 7 月 29 日（日）
「民衆の建てた寺」 講師 近藤康司氏（堺市教育委員会）
「聖武・孝謙朝と河内六寺」 講師 森 郁夫氏（帝塚山大学教授）
聴講者数 74 名
- c. 平成 19 年 10 月 28 日（日）
ビデオ上映と講演「人工の川、大和川に自然はあるのか」
講師 中条武司氏（大阪市立自然史博物館）
聴講者数 21 名

(オ) 【市民歴史大学】 定員 90 名

年間テーマ「聖武天皇とその時代」（文化財講座例会と兼ねる）

- a. 平成 19 年 8 月 11 日（土）
「聖武天皇の行幸」 講師 栄原永遠男氏（大阪市立大学教授）
聴講者数 111 名

- b. 平成 19 年 8 月 18 日 (土)
「聖武天皇と平城京」 講師 舘野和己氏 (奈良女子大学教授)
聴講者数 100 名
- c. 平成 20 年 1 月 12 日 (土)
「聖武天皇と恭仁京・紫香楽宮」 講師 小笠原好彦氏 (滋賀大学名誉教授)
聴講者数 75 名
- d. 平成 20 年 2 月 9 日 (土)
「聖武天皇と遷都」 講師 直木孝次郎氏 (大阪市立大学名誉教授)
聴講者数 66 名

(カ)【体験教室】

- a. 平成 19 年 12 月 2 日 (日) 定員 20 名
「しめなわを作ろう」 講師 横尾卓治氏 (市内雁多尾畑在住)
参加者数 14 名
- b. 平成 20 年 2 月 3 日 (日) 定員 15 名
「わらぞうりを作ろう」 講師 横尾卓治氏
参加者数 17 名

(キ)【文化財講座】 年間 12 回 受講者数 73 名 (定員 60 名)
年間テーマ「聖武天皇とその時代」

- a. 平成 19 年 5 月 12 日 「聖武天皇とその時代」(講義・安村)
- b. 平成 19 年 6 月 9 日 河内六寺を歩く (見学会)
- c. 平成 19 年 7 月 14 日 「知識寺について」(講義・辻井清吾氏)
「河内六寺の輝き」展示解説 (安村)
- d. 平成 19 年 8 月 11 日 市民歴史大学の聴講
- e. 平成 19 年 8 月 18 日 市民歴史大学の聴講
- f. 平成 19 年 10 月 13 日 平城宮跡を歩く (見学会)
- g. 平成 19 年 11 月 10 日 恭仁京跡を歩く (見学会)
- h. 平成 19 年 12 月 8 日 難波宮跡を歩く (見学会)
- i. 平成 20 年 1 月 12 日 市民歴史大学の聴講
- j. 平成 20 年 2 月 9 日 市民歴史大学の聴講
- k. 平成 20 年 3 月 8 日 竜田道を歩く (見学会)
- l. 平成 20 年 3 月 22 日 「聖武天皇とその時代、どんな時代？」(講義と
まとめ・安村)

(ク)【古文書入門講座】 年間 10 回 受講者数 20 名 (定員 20 名)
国分村南西尾家文書の解読と解説
講師 山崎竜洋 (当館学芸補助員)
平成 19 年 5 月 26 日、6 月 17 日、7 月 21 日、8 月 12 日、9 月 15 日、10 月 21 日、11 月 18 日、12 月 16 日、平成 20 年 1 月 20 日、2 月 17 日

(ケ)【博物館実習】

平成 19 年 8 月 18 日～26 日 実質 7 日間
大阪教育大学 2 名、近畿大学 2 名、武庫川女子大学 2 名 計 6 名
内容 館内・館外施設の説明と見学、考古資料の整理、民俗資料の整理、
文書史料の整理、写真の撮影・焼付け、スポット展示の実施

(コ)【史料購入・調査・整理】

- a. 古書店で売りに出されていた柏原村関係史料 (柏原村検地水帳など 5 点) を購入。
- b. 法善寺・大谷家の蔵の調査。煙草盆等 40 点の寄贈を受ける。(寄贈 2007 - 3)
- c. 古町・杉本家の調査。所蔵古町絵図・家屋・旧柏原小学校校舎の調査。

(サ)【所蔵・保管資料の貸し出し】

計 5 件

- a. 大阪府立近つ飛鳥博物館
特別展「河内古代寺院巡礼」 平成 19 年 4 月 10 日～7 月 6 日
高井田廃寺・原山廃寺・五十村廃寺・片山廃寺・大県南廃寺・安堂廃寺・
太平寺廃寺・大県廃寺・田辺廃寺：軒丸瓦・軒平瓦・瓦塔・埴・墨書土器・
壁土 計 49 点
- b. 八尾市立歴史民俗資料館
企画展「考古学体験展示—古代のデザイナー—」
平成 19 年 7 月 12 日～9 月 10 日
茶臼塚古墳：銅鏡 計 2 点
- c. 大阪府立近つ飛鳥博物館
特別展「横穴式石室誕生—黄泉国の成立—」
平成 19 年 9 月 22 日～平成 19 年 12 月 26 日
高井田山古墳：須恵器・ガラス玉・耳環・熨斗・鏡・冑・小札・鉄鏃・鉄
釘・鋌・草摺復元模型 計 37 点
- d. 柏原市立国分小学校
栽培した綿の処理のため、綿繰器貸し出し 平成 20 年 1 月 9 日～2 月 6 日

綿繰器 1台

e. 香芝市二上山博物館

企画展「二上山麓の考古学」平成20年1月11日～3月21日

松岳山古墳・茶臼塚古墳・玉手山7号墳・玉手山9号墳・平尾山古墳群平野・大県10支群1号墳・平野・大県20支群3号墳・雁多尾畑11支群6号墳・太平寺5支群2号墳・高井田横穴群4支群28・29・42・43号横穴：鏡・金環・銀環・琥珀製丸玉・土玉・かんざし・指輪・鍬形石・車輪石・石釧・滑石製壺・紡錘車・環頭柄頭・鉄剣・小刀・鉄斧・須恵器・土師器・壺形埴輪・鶏形埴輪 計32点

(シ)【所蔵・保管資料の撮影等】 計13件

a. 八尾市立歴史民俗資料館

企画展「考古学体験展示」広報資料への写真・掲載

写真提供：茶臼塚古墳出土三角縁神獸鏡 1点

b. 個人

論文への掲載

写真提供：平野遺跡出土絵画土器 1点

c. 四條畷市立歴史民俗資料館

特別展「隠された墓碑」冊子に掲載

写真提供：堤切所付箋図（中好幸氏所蔵資料） 1点

d. 株式会社ワイズクリエイト

国土交通省他主催の「建設技術展2007近畿」パネルへの掲載

写真提供：中甚兵衛肖像画・新川と計画川筋比較図・付替え嘆願書（中好幸氏所蔵資料） 計3点

e. 大阪府立近つ飛鳥博物館

特別展「横穴式石室誕生」パネル・図録・広報資料への掲載

写真提供：高井田山古墳（横穴式石室全景・奥壁・羨道・出土遺物集合・熨斗・鏡・耳環・手玉・足玉） 計9点

f. (財)八尾市立埋蔵文化財調査センター

企画展「やおの古墳時代Ⅱ—5～6世紀の土器のうつりかわりと集落—」パネルへの掲載

写真撮影：大県遺跡鉄鍛冶作業復元想像図（パネル展示資料） 計1点

g. 株式会社ワイズクリエイト

国土交通省他主催の「建設技術展2007近畿」で作成したパネルの巡回展示、およびパンフレット「歴史にみる災害とこれからの備え」への転載

写真転載：中甚兵衛肖像画・新川と計画川筋比較図・付替え嘆願書（中好

- 幸氏所蔵資料) 計3点
- h. 株式会社ジーニアスエデュケーション
進学教室サピックス塾内教材『デイリーサピックス小学6年社会』に掲載
写真転載：向山茶臼塚古墳出土三角縁神獸鏡 1点
- i. 香芝市二上山博物館
企画展「二上山麓の考古学」図録・パネルへの掲載
写真撮影：松岳山古墳出土複合口縁壺、茶臼塚古墳出土三角縁神獸鏡・四
獸鏡・小刀・鉄斧・鍬形石・車輪石・石釧、玉手山7号墳出土滑石製小型
丸底壺・直口壺、玉手山9号墳出土鉄剣片・壺形埴輪片、平尾山古墳群平
野・大県20支群3号墳出土単龍環頭・ミニチュア竈・須恵器蓋坏、平野・
大県10支群1号墳出土ミニチュア甕・甌・鍋・竈・須恵器子持器台・高坏・
かんざし・銀製指輪、雁多尾畑11支群6号墳出土金銅製かんざし、太平寺
4支群1号墳出土鶏形埴輪、高井田横穴群4支群28号横穴出土金環、4支
群29号横穴出土紡錘車、4支群42号横穴出土琥珀製丸玉・土玉、4支群
43号横穴出土銀環 計32点
写真提供：茶臼塚古墳竪穴式石室、松岳山古墳第2トレンチ全景・くびれ
部板石積み、玉手山古墳群航空写真、玉手山1号墳前方部粘土槨・葺石と
円筒埴輪棺、玉手山9号墳くびれ部・竪穴式石室、平尾山古墳群平野・大
県20支群3号墳全景、高井田山古墳横穴式石室、高井田横穴群3支群5号
横穴線刻壁画、3支群30号横穴造付石棺 計12点
- j. 株式会社エイム企画
大和川のパンフレットに掲載
写真提供：高井田横穴群風景 1点
- k. 大阪市立矢田人権文化センター
矢田地域歴史資料室へのパネル展示
写真提供：大和川付け替えの図、川違新川図（中好幸氏所蔵資料） 2点
- l. 産経新聞大阪本社
産経新聞夕刊特集「郷を創った人達」に掲載
写真提供：中甚兵衛肖像画、大和川付け替えの図（中好幸氏所蔵資料）
2点
- m. 学校法人河合塾
大学受験用テキスト『日本史写真資料集』に掲載
写真転載：茶臼塚古墳出土円筒埴輪 1点

(ス)【所蔵・保管資料の調査・見学等】

- a. 個人（奈良県立橿原考古学研究所）
高井田山古墳出土土器
- b. 学生（立命館大学）
高井田山古墳出土小札
- c. 学生（立命館大学）
安福寺横穴群南群 1 号横穴出土陶棺
- d. 大阪府立近つ飛鳥博物館学芸員
高井田山古墳出土資料
- e. 八尾市立歴史民俗資料館学芸員 2 名
茶臼塚古墳出土銅鏡 2 面
- f. 個人 3 名（藤井寺市教育委員会）
安福寺横穴群出土陶棺
- g. 個人（藤井寺市教育委員会）
原山廃寺出土瓦
- h. 個人
南西尾家文書
- i. 学生（京都大学大学院）
松岳山古墳・玉手山 1 号墳・茶臼塚古墳出土埴輪
- j. 学生（奈良大学）
高井田山古墳出土金層ガラス玉
- k. 学生（京都府立大学）
立教館関係史料
- l. 学生（大阪大学大学院）
高井田横穴群 82 号横穴出土土器
- m. 個人
南西尾家文書
- n. 大阪府立弥生文化博物館学芸員
单竜文環頭大刀柄頭
- o. 個人（奈良県立橿原考古学研究所）
玉手山 7 号墳・松岳山古墳出土埴輪
- p. 個人
柏元家文書
- q. 学生（奈良大学大学院）
高井田遺跡・高井田山古墳出土円筒埴輪
- r. 個人（九州国立博物館）

玉手山9号墳・茶臼塚古墳出土赤色顔料
s. 個人（大阪府立大学）
寺田家文書

(セ)【寄贈資料】	計13件
a. マッチ箱	計6点
b. 五右衛門風呂	1点
c. 煙草盆、百人一首、銅器、産着、手あぶり、かんざし等	計40点
d. 複弁蓮華文軒丸瓦	1点
e. 唐草ストーブ、噴霧器、種蒔器、扇風機、吸入器、土釜、陶器製ガスコンロ、杓子、縄巻、稲扱き、煙草盆、炬燵の炭入れ、猪口、葡萄ラベル、頼母子講金控、写真、絵葉書	計31点
f. 紋付羽織・袴	1式
g. 小学読本、とっくり	計7点
h. 中甚兵衛像	1点
i. 古文書、軍事郵便葉書、手紙、葉書	計12点
j. 鯉のぼり	1点
k. 銅達磨面壁座像	1点
l. 編機、鳥籠	計2点
m. 火鉢	4点

(ソ)【寄託資料】	計4件
a. 国分本町・南西尾家文書（平成20年3月31日まで）	数千点
b. 今町・寺田家文書（平成20年7月31日まで）	2箱
c. 田辺廃寺出土軒丸瓦	計2点
d. 写真（フィルム・紙焼き等、平成20年3月31日まで）	1式

(タ)【刊行物】	
a. 『河内六寺を探る』 一部カラー32ページ、平成19年7月発行	
b. 『柏原市立歴史資料館館報』第19号・2006年度 68ページ、平成19年9月発行	
c. ゴンドラ第4号 4ページ、平成19年9月発行	
d. 『河内国安宿部郡国分村文書目録』 34ページ、平成20年3月発行	

(チ)【大和川関連の事業】

大和川水系ミュージアムネットワークで、平成 16 年に開催したシンポジウムの成果を『大和川付け替え 300 年ーその歴史と意義を考えるー』（雄山閣）として刊行

(ツ)【市民歴史クラブ】 会員 15 名

歴史に関心のある人が集まり、資料館をベースにクラブとして自主的に活動。毎月の例会で研究成果を発表したり、自主的に見学会や資料調査を実施。智識寺の伽藍をCGで復元し、その成果を平成 19 年度夏季企画展「河内六寺の輝き」でパネル展示・解説。その後、平成 20 年度夏季企画展での成果発表を目指して、河内大橋や鳥坂寺をCGで復元するなど多角的に調査・研究中。

また、冬季企画展見学の小学生の「なわない」体験の準備や補助などにもボランティアとして協力してもらおう。

(テ)【古文書クラブ】 会員 5 名

古文書講座受講生の有志によって結成。毎週 1 回、国分村検地帳の翻刻を実施中。また、春季企画展において展示している史料の読み下し等にも協力してもらおう。

2 平成 20 年度事業計画

(1) 歴史資料館関係

(ア) 【常設展示】

資料貸し出し等に伴い、少しずつ展示資料を入れ替え

(イ) 【企画展示】

- a. 「裴世清の見た風景－1,400 年前の大和川－」
平成 20 年 7 月 12 日（土）～9 月 14 日（日）
- b. 「大和川つけかえとその後」
平成 20 年 9 月 30 日（火）～12 月 14 日（日）
- c. 「ちょっと昔の道具たち」
平成 21 年 1 月 10 日（土）～3 月 8 日（日）
- d. 「すべて見せます高井田山古墳」
平成 21 年 3 月 28 日（土）～6 月 14 日（日）

(ウ) 【スポット展示】

「こんなモノをいただきました」

最近の寄贈資料を 2 ヶ月ごとに展示替え

(エ) 【文化財講演会】

- a. 平成 20 年 7 月 19 日（土）
講師 積山 洋氏（大阪歴史博物館）「1400 年前の難波津」
講師 阪田育功氏（大阪府立狭山池博物館）「7 世紀の大和川」
- b. 平成 20 年 7 月 26 日（土）
講師 平田政彦（斑鳩町教育委員会）「若草伽藍について」
講師 林部 均（奈良県立橿原考古学研究所）「小墾田宮について」
- c. 平成 20 年 8 月 30 日（土）
講師 和田 萃氏（元京都教育大学教授）「裴世清の来朝について」

(オ) 【市民歴史大学】

「大和川と水運」をテーマに 4 回の特別講演会を開催（文化財講座例会を兼ねる）

- a. 平成 20 年 8 月 9 日（土）
講師 亀田修一氏（岡山理科大学教授）「朝鮮半島から河内へ」

b. 平成 20 年 9 月 6 日 (土)

講師 松原弘宣氏 (愛媛大学教授)「古代の瀬戸内海交通」

c. 平成 21 年 1 月 10 日 (土) 予定

d. 平成 21 年 2 月 14 日 (土) 予定

(カ)【体験教室】

a. 「しめなわを作ろう」定員 20 名

平成 20 年 12 月 7 日 (日)

b. 「わらぼうりを作ろう」定員 15 名

平成 21 年 2 月 1 日 (日)

(キ)【文化財講座】

テーマ「大和川の歴史をたどる」

募集人数 成人 60 名 受講者数 69 名

日 時 原則として毎月第 2 土曜日 年間 12 回の予定

参加費 年間 2,000 円

平成 20 年

5 月 10 日 「大和川の歴史をたどる」(講義・安村)

6 月 14 日 旧大和川を歩く・その 1 (見学会)

7 月 12 日 「裴世清の見た風景」(講義と展示解説 安村)

8 月 9 日 市民歴史大学Ⅰ (特別講演会)

9 月 13 日 市民歴史大学Ⅱ (特別講演会)

10 月 11 日 旧大和川を歩く・その 2 (見学会)

11 月 8 日 旧大和川を歩く・その 3 (見学会)

12 月 13 日 旧大和川を歩く・その 4 (見学会)

平成 21 年

1 月 10 日 市民歴史大学Ⅲ (特別講演会)

2 月 14 日 市民歴史大学Ⅳ (特別講演会)

3 月 14 日 新大和川河口を歩く (見学会)

3 月 28 日 「大和川の歴史をたどる」まとめ (講義・安村)

(ク)【古文書入門講座】

テーマ「近世の国分村」

募集人数 成人 25 名 受講者数 25 名

日 時 原則として毎月第 3 土曜日 10 回の予定

参加費 年間 1,000 円

(ケ)【博物館実習】

平成20年8月23日(土)～31日(日)

6名程度の受け入れ予定

(コ)【調査・整理】

- a. 国分本町・南西尾家文書の調査・整理
- b. 今町・寺田家文書の調査・整理

(サ)【所蔵・保管資料の貸出等】

これまでと同様に、積極的に公開・活用を図っていく。市文化財保護条例の施行に伴い、市指定文化財については、通常の手続き以外に公開届が必要となる。

(シ)【寄贈・寄託】

広報等での呼びかけとともに、目録の刊行やスポット展示などによって市民の関心を喚起し、寄贈・寄託資料の増加を図る。

(ス)【予定刊行物】

- a. 夏季企画展図録『裴世清の見た風景』 平成20年7月刊行予定
- b. 『柏原市立歴史資料館館報』第20号 平成20年9月刊行予定
- c. 『ゴンドラ』第5号 平成20年9月刊行予定
- d. 『河内国志紀郡柏原村寺田家文書目録』 平成21年3月刊行予定

(セ)【市民歴史クラブ】

河内大橋・鳥坂寺の研究に取り組んでいる。当館夏季企画展に展示参加の予定。

(ソ)【古文書クラブ】

国分村検地帳の解読を継続。

(タ)【高井田文化教室(柏陽庵)】

平成18年度より講座を廃止し、クラブ制度を設け、クラブ登録をした団体には利用料金を半額とし、期日前の申し込みを可能としている。クラブ制度による定期的な利用者の増加を図るとともに、一般利用者の促進を図る。